

発達障害者支援関連事業について

1 令和元年度発達障害者支援センター「きらり」主な事業実施報告

(1) 相談件数

相談内容		令和元年度 (人)
相談支援	実人数	711
	延人数	800
発達支援	実人数	912
	延人数	1,807
就労支援	実人数	71
	延人数	325
合 計	実人数	1,694
	延人数	2,932

① 相談支援：②③を除く相談 ②発達支援：発達障がいに関する相談 ③就労支援：就労に関する相談やその他相談

(2) 家族支援・支援体制サポート強化事業

巡回支援専門員(支援サポートコーチ)によるこども園等巡回相談、支援

巡回先	箇所数	回数
認定こども園 (公立)	9	38
私立保育園	6	23
私立幼稚園	4	12
小規模保育所	4	16
小学校(公立)	6	22
中学校(公立)	2	8
小中学校 (公立)	1	4
高等学校 (公立)	1	3
合 計	33	126

(3) ペアレントメンター (※) の育成

ペアレントメンター研修修了者数 16人 総認定者数 79人(H22年度～)

※障がいのある子の保護者等をペアレントメンターとして育成。保護者の立場になって相談に応じる。

2 発達障害関連事業 (静岡市)

○発達早期支援事業「あそびのひろば」「ぱすてるひろば」

発達が気になる子の早期発見、早期支援の仕組みを構築するため、保健福祉センターで実施する1歳6か月児健診で特に発達が気になる子に対して、遊びを中心とした小規模集団活動をとおして、言語や認知の発達や保護者のかかわり方に着目し療育の必要性を見極め、療育が必要な児に対して適切な支援の場へつなげていくことを目的としている。アセスメントの場である「あそびのひろば」を実施し、引き続き支援が必要な児に対して、二次支援の場「ぱすてるひろば」を実施する。「あそびのひろば」、「ぱすてる

ひろば」参加後、更に療育的な支援が必要な児に対し、専門的な機関を紹介する。

※ 保健福祉長寿局、子ども未来局、各区役所（健康支援課）の協働事業

「あそびのひろば」「ぱすてるひろば」の概要

	令和元年度実績報告	令和2年度実施計画
実施場所	各区2ヵ所	各区2ヵ所
実施回数	<ul style="list-style-type: none"> ・あそびのひろば：114回 ・ぱすてるひろば：132回 ※新型コロナウイルス感染防止のため、3月は休止	<ul style="list-style-type: none"> ・あそびのひろば：90回 ・ぱすてるひろば：108回 ※新型コロナウイルス感染防止のため、4月～6月は教室を休止。教室の休止期間中の5月～6月に対象者へ電話相談を実施。教室は7月再開。
教室実施時間	概ね1時間半 午前中実施	
定員	各回10組程度	
教室運営スタッフ	臨床発達心理士、言語聴覚士、保育士等、ペアレントメンター	
プログラム	うた遊び、手遊び、絵本読み聞かせ、心理士、ペアレントメンター等相談	